

リピッドレスキュー

局所麻酔薬が原因による心停止の治療

このプロトコールをイントラリピッドの瓶に添付しておくこと

局所麻酔薬による心停止が通常の治療に反応しない場合、通常の心肺蘇生に加えて20%イントラリピッドを下記の量で静脈内投与すること。

- 20%イントラリピッド 1.5ml/kg を1分かけて静注
- その後直ちに、0.25ml/kg/min で持続静注
- この間、心マッサージは継続（イントラリピッドを循環させるため）
- 循環が戻るまで3-5分毎に3ml/kgまでボラス静注
- 循環状態が安定するまで持続静注。血圧が低下した場合、0.5ml/kg/minに増量
- 最大量は8ml/kgが望ましい

体重70kgの成人の場合

- 20%イントラリピッド500mlの瓶と50mlの注射器を用意
- 注射器で50mlずつ2回投与
- 続いて、残りのイントラリピッドを点滴セットで15分かけて投与
- 自発循環が戻らない場合、更に50ml×2回までボラス投与。

イントラリピッドを局所麻酔薬中毒の治療に使った場合、症例をwww.lipidrescue.orgに報告し、使ったイントラリピッドが新しいものに替わっていることを確認してください。